

とよたシニアアカデミー通年コース 文化振興学科

☆☆☆ 1・2月の講座紹介 ☆☆☆

1月6日(水)、20日(水) 「川柳を楽しむ」



講師：全日本川柳協会常任幹事 重徳 光州 氏

川柳は、五七五のリズムに乗せて詠む心の詩。サラリーマン川柳の様に比較的手軽なものもありますが、今回は基礎からしっかりと教えていただきました。



学生の川柳「丑・牛、新、自由」

牛たちよ何思ってる柵の中

先見えぬ年も牛歩で辿る夢

丑年の孫に引かれて初詣

牛歩なれど国の力を信じたい

球を打つ仲間が熱い冬の朝

お年玉はじける孫の笑顔待つ

流行に負けず鬼滅の刃見る

鯛やきが両手と心温める

母の忌にせめて会いたい夢の中

家康の気持ちで春を待つゆとり



川柳にも決まり事がたくさんあります。



川柳の冊子に投稿することが上達の近道です！

2月3日(水) 「美術鑑賞への誘い」

知らなかったことを知る喜び…年明けも、川柳や美術鑑賞をテーマに、新しい発見がたくさんありました。文化振興学科の学習も2月3日が最終日、皆さん熱心に学ばれました！



講師：豊田市美術館ガイドボランティア「アートフレンド」のみなさん

豊田市美術館の魅力について解説を受けた後、所蔵する絵画2点を対話形式で鑑賞しました。グスタフ・クリムト作「オイゲニア・プリマフェージの肖像」と牧野義雄作「ピカデリー・サーカスの夜景」です。

仲間の感想を聞きながら、一枚の絵から色々なことが読み取れる面白さに気づいて、学生さんから、是非とも美術館へ行きたいね！という声が上がりました。



画像を取り入れての講義は、分かりやすいと好評でした



昨年、豊田市美術館で観ましたよ…